

目次

《特別講演》

- 21世紀の情報化社会を先導する情報知識学の現状と展望-これまでの10年, これからの10年-
藤原 譲 3

《セッション1：情報解析・基礎》

- 専門コミュニケーションにおける言語と非言語
山本 昭 11
言語計画論としてのターミノロジーの理論
佐々木由香 17

《セッション2：情報アクセス》

- 語の出現頻度情報に基づく適合度順検索の問題点
相良 佳弘 23
Z39.50 プロトコルによる日本語書誌データ情報検索システム
江草由佳、真野恭久、宇陀則彦、石塚英弘 29

《セッション3：コンテンツ管理と高度利用》

- エレクトロニック・レコード マネジメントとメタデータ記述：国際アーカイヴズ標準化規格策定の基準
安澤秀一 39
インターネット上での分散型材料データベース：(データフリーウェイの最近の活動)
中島律子、志村和樹、館義昭、加納茂樹、横山憲夫、辻宏和
藤田充苗、岩田修一 43
合金研究論文テキストからの知識抽出
星本健一、松尾利行、康村昌司 47

《セッション4：情報発信》

- VRML と JAVA を用いたオリエンテーリング教育用ゲームの作成
高久 雅生、石塚 英弘 53
WWWブラウザからアクセス可能な多言語全文データベース構築システム
中尾茂岳、ミリアン ダルトア、前田亮、阪口哲男、杉本重雄、田畑孝一 61

《セッション5：情報流通・社会》

- 情報化社会の組織メンバーの類型
板倉 宏昭 67
情報公開制度の効率的運用のための情報流通に関する考察
岩淵幸雄、斎藤伸雄 71
データベースに関する新しい知的所有権と科学の発展への影響
国沢隆、次田皓 77